

令和7年度 盛岡市出資等法人 経営状況調査表

(令和7年4月1日現在)

1 法人の概要

法人名	公益財団法人盛岡市スポーツ協会	所管課	スポーツ推進課
所在地	〒 020 - 0866 盛岡市本宮5-4-1 盛岡市総合アリーナ内		
電話番号	(019) 601 - 5700	設立年月日	平成24年 4月 1日
代表者	会長 長澤 茂 ☐ 常勤 ☒ 非常勤	☐ 市OB ☐ 市現職 ☒ その他	
設立目的	盛岡市における体育・スポーツの一層の振興を図ることにより、市民の体力の向上とスポーツ精神の涵養に資するとともに、盛岡市における体育・スポーツ諸団体の育成に寄与する。		
主要事業	① スポーツに対する意識の向上に関する事業 ② 市民の体力の向上を図る事業 ③ ジュニアスポーツの振興に関する事業 ④ 健康増進及び体育・スポーツ振興のためのスポーツ大会及びスポーツ教室に関する事業 ⑤ 施設の管理運営に関する事業 ⑥ その他この法人の目的を達成するための事業		

2 情報公開の状況

法人のホームページの有無	☒ ある (アドレス https://morioka-sport.or.jp/)
	☐ 作成中・作成計画あり (公開予定時期 令和 年 月) ☐ 作成予定なし
法人ホームページでの情報の提供内容(作成中の法人においては提供予定内容)	☒ 事業内容 ☒ 財務状況 ☒ 役員氏名 ☒ その他(スポーツ少年団、スポーツ教室、施設情報等)
ホームページ以外での情報提供の方法	・盛岡市情報公開室への資料設置 ・「公益財団法人盛岡市スポーツ協会の保有する情報の公開に関する規程」に基づく情報公開 ・指定管理施設窓口や掲示板、インターネットによる施設予約状況の案内

3 職員構成

(単位:人)

		常勤			非常勤	合計	
			うち市OB	うち市派遣			
役員	理事	2	1	0	14	16	
	監事	0	0	0	3	3	
	計	2	1	0	17	19	
職員	管理職	正職員	7	0	0	0	8
		臨時職員	1	—	—		
	一般職	正職員	20	0	0	30	93
		臨時職員	43	—	—		
	計	正職員	27	0	0	30	101
		臨時職員	44	—	—		
前年度と比較して職員数の増減		増	4	減	0	常勤職員の平均年齢	48.4 歳
常勤職員の給与体系							
☐ 法人独自の給与体系		☒ 市の給与体系を準用		☐ その他(			

4 財政状況等

資本金 (基本財産)	101,194 千円	本市出資等額	63,000 千円	本市出資等割合	62.2 %
主な出資等者					
① 盛岡市			(出資等割合	62.2 %)	
② 加盟団体			(出資等割合	7.9 %)	
③ 一般企業等			(出資等割合	15.9 %)	
④ その他(協会自助努力)			(出資等割合	14.0 %)	
⑤			(出資等割合	%)	
令和7年度における当市の財政関与の状況	補助金	31,739 千円	(収入全体の	4.3 %)	
	負担金・交付金	2,124 千円	(収入全体の	0.2 %)	
	委託料	0 千円	(収入全体の	%)	
	指定管理料	476,639 千円	(収入全体の	65.2 %)	
	貸付金	0 千円	(収入全体の	%)	
補助金内訳					
① 事業費補助金		(令和7年度予算額	31,739 千円)		
②		(令和7年度予算額	千円)		
負担金・交付金内訳					
① 市民スポーツ大会開催負担金		(令和7年度予算額	2,124 千円)		
②		(令和7年度予算額	千円)		
委託料内訳					
①		(令和7年度予算額	千円)		
②		(令和7年度予算額	千円)		
指定管理料内訳					
① 盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール及び盛岡市アイスリンク		(令和7年度予算額	292,088 千円)		
② 盛岡体育館及び盛岡市太田橋野球場		(令和7年度予算額	37,124 千円)		
③ 盛岡市立武道館及び盛岡市弓道場		(令和7年度予算額	31,535 千円)		
④ 盛岡南公園球技場		(令和7年度予算額	44,895 千円)		
⑤ 盛岡市立太田テニスコート		(令和7年度予算額	8,590 千円)		
⑥ 盛岡市立綱取スポーツセンター		(令和7年度予算額	10,929 千円)		
⑦ 盛岡市浜民運動公園、盛岡市立玉山運動場及び盛岡市立生出スキー場		(令和7年度予算額	40,783 千円)		
⑧ 一般管理費の法人会計への振替え分		(令和7年度予算額	10,698 千円)		
貸付目的	(貸付金がある場合記入)	利用料金対象施設	(利用料金制を採用している施設がある場合記入)		
		盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール、盛岡市アイスリンク、盛岡体育館、盛岡市太田橋野球場、盛岡市立武道館、盛岡市弓道場、盛岡南公園球技場、盛岡市立太田テニスコート、盛岡市立綱取スポーツセンター、盛岡市浜民運動公園、盛岡市立玉山運動場、盛岡市立生出スキー場			
		利用料金収入(令和7年度予算額)	156,230	千円	
		法人の収入全体の	21.3	%	

5 指定管理者となっている公の施設(現在、公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入)

施設の名称	盛岡市総合アリーナ、盛岡市立総合プール、盛岡市都南中央公園プール、盛岡市アイスリンク、盛岡体育館、盛岡市太田橋野球場、盛岡市立武道館、盛岡市弓道場、盛岡南公園球技場、盛岡市立太田テニスコート、盛岡市立綱取スポーツセンター、盛岡市浜民運動公園、盛岡市立玉山運動場、盛岡市立生出スキー場
-------	---

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度
①施設利用者数	人	計画	962,000	1,015,000	870,000
		実績	766,417	861,715	898,538
②自主事業参加者数	人	計画	57,000	59,000	53,000
		実績	47,193	50,894	52,747
③収入	円	計画	660,431,000	712,176,000	749,504,000
		実績	685,236,867	664,566,244	755,175,166
④		計画			
		実績			

※ 1 中長期計画等を策定している場合、計画に盛込まれている目標等を記載してください。

2 中長期計画等を策定していない法人で、毎年度の目標等を設定している場合は、その目標等を記載してください。

3 毎年度の目標等を設定していない場合は、法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は、合算して記載すること。

(単位:千円、%、人)

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度
収支の状況	総収入	715,950	671,596	731,308
	当期収入(A)	710,733	703,562	792,675
	基本財産運用収入	1,441	1,441	1,442
	会費収入(入会金収入を含む)	0	0	0
	補助金等収入	58,949	39,228	35,367
	うち市からの補助金等(B)	58,893	39,171	35,312
	事業収入(C)	621,070	619,966	714,211
	うち自主事業収入	35,916	36,993	37,130
	うち市からの委託料(D)	0	0	0
	うち市からの指定管理料(E)	410,842	393,133	473,930
	スポーツ少年団事業収入	2,150	2,324	2,187
	施設利用料収入	159,139	170,516	183,700
	広告料収入	1,042	1,997	477
	その他事業収入	11,981	15,003	16,787
	繰入金収入	25,500	39,000	37,500
	市からの借入金	0	0	0
	その他の収入	3,773	3,927	4,155
	前期繰越額	5,217	▲ 31,966	▲ 61,367
	総支出	747,916	732,963	771,731
	当期支出	747,916	732,963	771,731
	人件費	303,512	305,143	317,187
	事業費(人件費除く)	412,482	383,351	409,969
	管理費(人件費除く)	3,899	3,976	4,727
	資産取得支出	810	293	302
	財務活動支出	1,641	1,128	528
	繰入金支出	25,500	39,000	37,500
	その他の支出	72	72	1,518

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度
収支の状況	当期収支差額	▲ 37,183	▲ 29,401	20,944
	次期繰越収支差額	▲ 31,966	▲ 61,367	▲ 40,423
正味財産の状況	経常収益(F)	685,236	664,566	755,175
	経常費用	719,894	692,472	731,883
	当期経常増減額	▲ 34,658	▲ 27,906	23,292
	経常外収益	0	0	0
	経常外損益	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
財産の状況	資産(G)	235,677	212,741	243,313
	うち固定資産	117,162	115,212	122,072
	うち流動資産(H)	118,515	97,529	121,241
	負債	87,205	92,247	101,047
	うち固定負債	1,128	0	2,996
	うち流動負債(I)	86,077	92,247	98,051
	正味財産(J)	148,471	120,493	142,266
	うち当期正味財産増減額	▲ 34,729	▲ 27,977	21,773
財務指標	流動比率(H/I)	138	106	124
	自己資本比率(J/G)	63	57	58
	職員一人当たり収益高(F/(K+L))	7,213	6,781	7,332
	当期収入に占める市補助金等の割合(B/A)	8	6	4
	事業収入に占める市委託料、指定管理料の割合((D+E)/C)	66	63	66
組織の状況	常勤役員数(K)	2	2	2
	うち本市OB	1	1	1
	うち本市派遣職員	0	0	0
	職員総数(L)	93	96	101
	うち常勤職員数	67	67	71
	うち本市OB	2	1	2
	うち本市派遣職員	0	0	0
	うち管理職員数	9	8	8
	常勤役員比率(常勤役員数/総役員数)	0.1	0.1	0.1
	管理職員比率	10	8	8
	職員新規採用数	5	5	7
	うち常勤職員数	5	3	6
事業指標	① 施設利用者数	766,417	861,715	898,538
	② スポーツ教室参加者数	47,193	50,894	52,747
	③ 市民スポーツ大会参加者数	16,983	20,570	22,645
	④ スポーツ少年団登録者数	2,664	2,718	2,647

区 分		令和4年度	令和5年度	令和6年度
本市の財政的関与等の状況	補助金額	58,892	39,171	35,312
	① 事業費補助金	34,683	34,683	34,683
	② エネルギー価格高騰支援金	24,209	4,488	629
	③			
	負担金・交付金額	2,124	2,124	2,124
	① 市民スポーツ大会開催負担金	2,124	2,124	2,124
	②			
	委託金額	0	0	0
	①			
	上記のうち再委託額			
	上記業務の委託契約方法			
	指定管理料	410,842	393,133	473,930
	① 指定管理施設全体	410,842	393,133	473,930
	②			
	貸付金額			
	損失補償額			
	債務保証額			
令和6年度決算の概要		令和6年度は南公園球技場を除く13施設が新たな指定管理期間を迎え、猛暑や豪雨などの気候変動の影響はあったものの、概ね計画通りに事業を実施することができた。自主事業収入はコロナ禍以前の約8割と前年度からほぼ横ばいであったが、施設利用料収入は前年度から1,300万円超の増収となるなど過去最高を記録し、収入面においては順調な1年であった。 一方、費用面においては、県テニス協会とのコンソーシアムの解消による常勤雇用人員の増員に加え、最低賃金の上昇の影響から年度途中で賃金単価の改定を行うなど、人件費の増加があったこと、また、国の施策や契約先の変更により前年度に一旦落ち着いた電気料金が、不安定なエネルギー価格により再び高騰したこと、収入の増加に伴い消費税が増加したことなどの要因から、前年度より4,000万円近くの負担増となった。 最終的な収支としては、多くの施設で指定管理料が増額となったこと及び施設利用料収入の増収により、費用の増加分を吸収し、当期一般正味財産増減額はプラス21,773千円で終えることができた。コロナ禍や諸物価高騰の影響から3か年続いていた大幅な赤字から脱却し、4年ぶりの黒字決算となった。		

7 所管課による財務状況についての点検評価結果

B	A:良好、B:概ね良好、C:改善を要する、D:大いに改善を要する
(コメント) 指定管理料や施設利用料収入の増収により、4年ぶりの黒字決算であり、累積欠損金はないため、概ね良好と判断される。人件費の増加やエネルギー価格を含む物価高騰は継続と思われることから、今後の財務状況についても継続して注視する必要がある。	

※参考(別紙フローチャートによるチェック)

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	令和5年度決算において黒字である。		○
2	令和6年度決算において黒字である。	○	
3	累積欠損金がある。		○
4	令和6年度決算において減価償却前黒字である。		
5	事業計画どおりの償却前赤字である。		
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。		
7	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%未満である。		
8	累積欠損金があるが、対自己資本比率は50%～100%である。		
9	累積欠損金があるが、対自己資本比率は100%超である。		

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」